

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
ビジネス	2 単位 経営	経営学 I	駒田 純久	1 年次	秋

授業のキーワード	ビジネスのしくみ、企業と仕事、戦略
授業の概要	身近な商品や店舗からビジネスのしくみと働き方について理解を深めます。まずは「ビジネスについて知る」ことを目標にします。授業の後半からはマネジメント（経営学）の基礎を学習することになります。
期待される学習成果（目標）	1. 実際の企業のビジネスのしくみについて理解できる。 2. 経営学の用語・基礎理論を使って現実のビジネス活動を説明できる。

授業展開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第 1 講	オリエンテーション	授業の進め方、学習の仕方、経営学の全体像について説明します。	第 9 講	ホンダとユニクロ	日本企業の海外進出の事例を使ってディスカッションします。
第 2 講	企業と会社	ビジネスにおける「株式会社」とそのしくみについて学習します。	第 10 講	マクロ組織のマネジメント	組織構造や組織図などの組織論の基礎を学びます。
第 3 講	商品の成り立ちと競争戦略	ビジネスの基本となるマーケティングおよび経営戦略について学びます。	第 11 講	ミクロ組織のマネジメント	組織行動論の基礎とリーダーシップについて説明します。
第 4 講	市場における競争	競争戦略について学びます。	第 12 講	ケース①ゲーム機業界	ビジネスにおけるイノベーションの重要性を理解します。
第 5 講	競争戦略のケース	コーヒー・チェーン業界を例にしてディスカッションをします。	第 13 講	ケース②外食市場と価格競争	価格競争に関わる企業の戦略について考えます。
第 6 講	事業の多角化	企業がさまざまな事業を手がける理由を考えます。	第 14 講	キャリア・デザインと労働市場	経営学におけるキャリア・デザインの研究を紹介します。
第 7 講	スマホと情報社会	ソフトバンクを例に、多角化・M&Aについて学びます。	第 15 講	まとめ	これまでの総復習をします。
第 8 講	企業の国際化	グローバル化と日本企業・個人の働き方について学習します。	定期試験		記述試験を行います。
評価方法		発言などの授業への貢献（20%）、定期試験（80%）			
使用する教科書（必ず購入してください）			参 考 文 献		
加護野忠男・吉村典久『1からの経営学 第2版』碩学舎、2400円。			伊丹敬之・加護野忠男『ゼミナール経営学入門 第3版』日本経済新聞社、3000円。（編入試験の準備をする人は必要となります）		